

シンポジウムの開催結果について

<目次>

1. 開催概要	1
2. アンケート（選択式）結果	2
（1）シンポジウム	
（2）特別展示	
3. 意見及び市の考え方	6
（1）シンポジウム質疑応答要旨	
（2）アンケート（自由記述式）結果	

平成 29 年 3 月

名古屋市

1. 開催概要

(1) 開催日時

① シンポジウム

平成 29 年 1 月 15 日（日）14 時～16 時

② 特別展示

平成 29 年 1 月 7 日（土）～平成 29 年 1 月 15 日（日）

(2) 開催内容

① シンポジウム

14:00	開会あいさつ
14:10	第 1 部：基調講演 名古屋工業大学名誉教授 松本直司 氏
14:45	第 2 部：金山駅周辺まちづくり構想（素案）について 名古屋市住宅都市局まちづくり企画課 田村正史
15:30	第 3 部：質疑応答
16:00	閉会あいさつ

② 特別展示

- ・金山駅周辺まちづくり構想（素案）の内容をパネル展示
- ・金山の歴史に関するパネル展示
- ・モニターを設置し、金山地区のまちづくりを語る会で制作したムービーの上映
- ・アンケート及びロゴ投票所の設置

(3) 参加者・アンケート提出状況

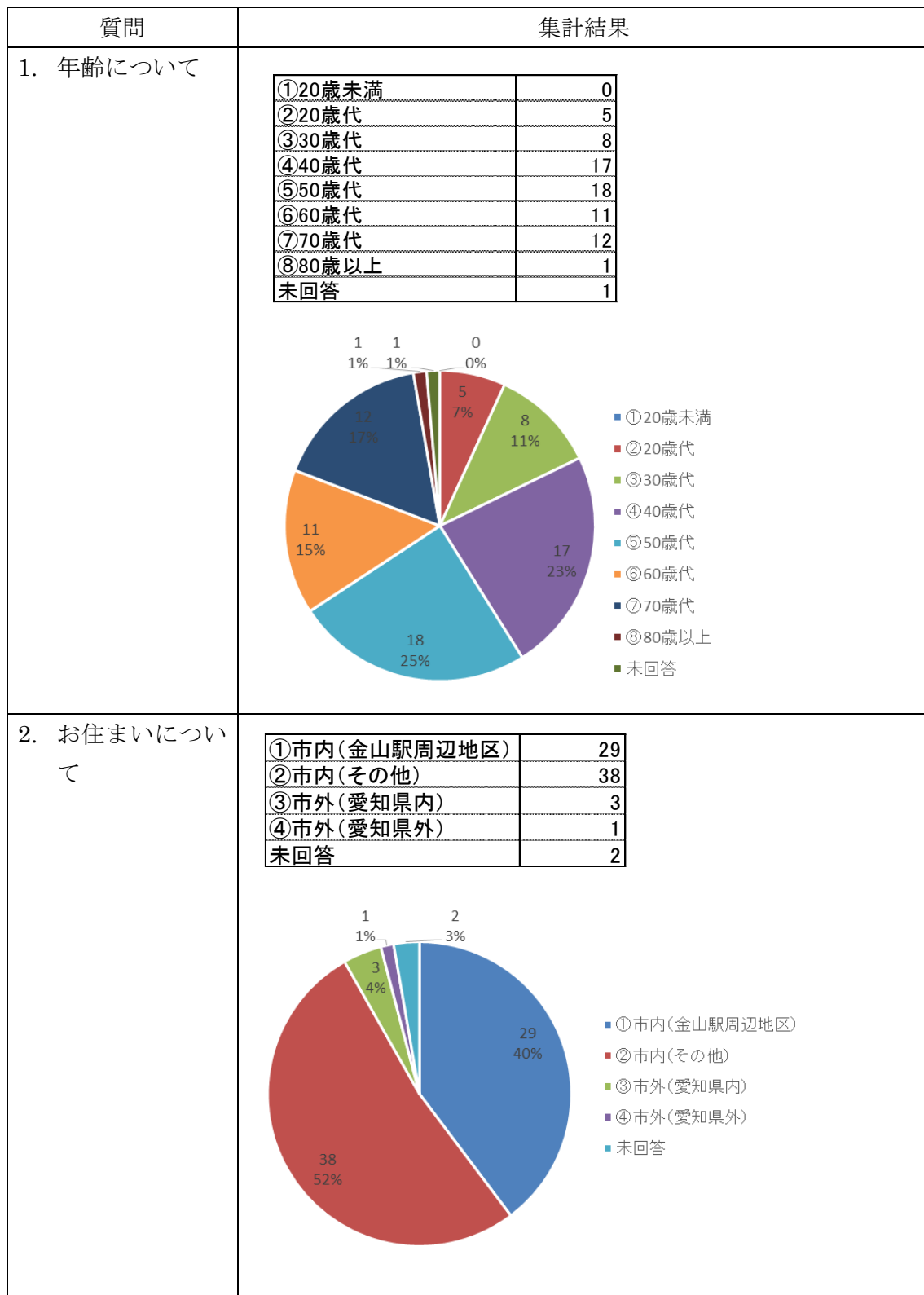
	シンポジウム	特別展示	合計
参加者数	107 人	—	107
アンケート 提出数	73 人	80 人 (内 61 人はロゴ投票のみ)	153
意見件数	96	12	108

2. アンケート（選択式）結果

（1）シンポジウム

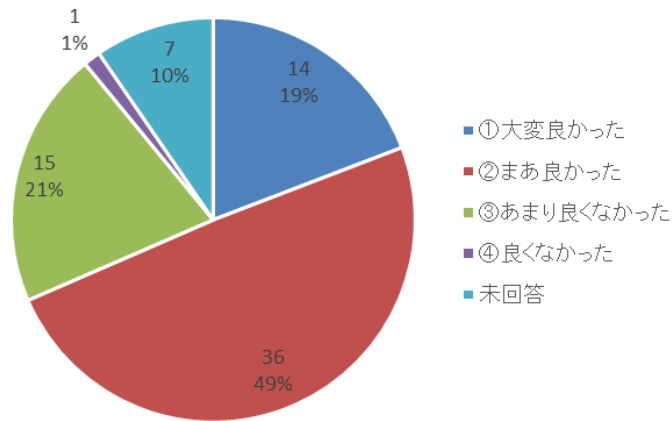
金山周辺まちづくり構想シンポジウム【参加者アンケート集計】

アンケート提出：73 名



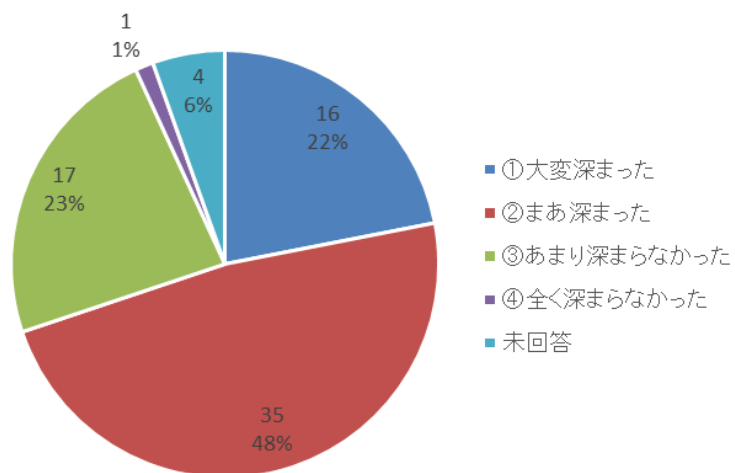
3. 基調講演はいかがでしたか？

①大変良かった	14
②まあ良かった	36
③あまり良くなかった	15
④良くなかった	1
未回答	7



4. 金山駅周辺まちづくり構想についての理解は深まりましたか？

①大変深まった	16
②まあ深まった	35
③あまり深まらなかった	17
④全く深まらなかった	1
未回答	4



(2) 特別展示

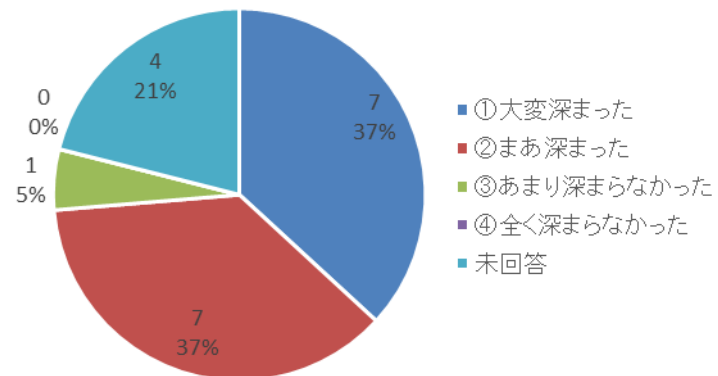
金山駅周辺まちづくりシンポジウム【特別展示アンケート・ロゴ投票集計】

アンケート提出：19名 ロゴ投票のみ提出：61名

質問	集計結果																		
1. 年齢について	<table border="1"> <tr><td>①20歳未満</td><td>0</td></tr> <tr><td>②20歳代</td><td>4</td></tr> <tr><td>③30歳代</td><td>1</td></tr> <tr><td>④40歳代</td><td>3</td></tr> <tr><td>⑤50歳代</td><td>4</td></tr> <tr><td>⑥60歳代</td><td>3</td></tr> <tr><td>⑦70歳代</td><td>3</td></tr> <tr><td>⑧80歳以上</td><td>1</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>0</td></tr> </table> ■ ①20歳未満 ■ ②20歳代 ■ ③30歳代 ■ ④40歳代 ■ ⑤50歳代 ■ ⑥60歳代 ■ ⑦70歳代 ■ ⑧80歳以上 ■ 未回答	①20歳未満	0	②20歳代	4	③30歳代	1	④40歳代	3	⑤50歳代	4	⑥60歳代	3	⑦70歳代	3	⑧80歳以上	1	未回答	0
①20歳未満	0																		
②20歳代	4																		
③30歳代	1																		
④40歳代	3																		
⑤50歳代	4																		
⑥60歳代	3																		
⑦70歳代	3																		
⑧80歳以上	1																		
未回答	0																		
2. お住まいについて	<table border="1"> <tr><td>①市内(金山駅周辺地区)</td><td>5</td></tr> <tr><td>②市内(その他)</td><td>6</td></tr> <tr><td>③市外(愛知県内)</td><td>5</td></tr> <tr><td>④市外(愛知県外)</td><td>3</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>0</td></tr> </table> ■ ①市内(金山駅周辺地区) ■ ②市内(その他) ■ ③市外(愛知県内) ■ ④市外(愛知県外) ■ 未回答	①市内(金山駅周辺地区)	5	②市内(その他)	6	③市外(愛知県内)	5	④市外(愛知県外)	3	未回答	0								
①市内(金山駅周辺地区)	5																		
②市内(その他)	6																		
③市外(愛知県内)	5																		
④市外(愛知県外)	3																		
未回答	0																		

3. 金山駅周辺まちづくり構想についての理解は深まりましたか？

①大変深まった	7
②まあ深まった	7
③あまり深まらなかった	1
④全く深まらなかった	0
未回答	4



3. 意見及び市の考え方

(1) シンポジウム質疑応答要旨

発言者	内容
質問者①	今日示された基本フレームは一つの案であり、このラインに沿って全てがこれでいくということではないと理解した。 基本フレームのつくり方についても金山だったらこういう風にしていくんだという事を名古屋全体の、地域全体の計画の中での位置付けということになってくると思うので、これについては一部の専門家や話のわかった人、大企業のコンサルなどで話を決めてしまうのは絶対にやめて欲しい。 それぞれの分野の市民の方も多様な意見があると思うので、それをきちんと丁寧に聞いていくというプロセスをきちんと踏んでいただきたいと思う。
質問者②	本町通はTの字になっているが、なぜ交差点ができないのか。 そこに信号を作ると、金山に沢山人や車が入ってくるし、皆さんも便利になると思う。
質問者③	帰宅困難者の避難場所について、駅の真ん中にそういったものをつくるとなると当然広場になってしまうので、逆に言えば街の魅力が薄れてしまうのではないかと思う。 現状、今の金山エリアの帰宅困難者の避難場所は確か古沢公園だったと記憶している。例えばそこに建物を建てたときに帰宅困難者はどこに行けばよいのだろうという話も出るかと思う。 金山のエリアを広げていただければ幾らでも大きな土地があるので、エリアを広げていただくことによってそういった場所も確保できるのではないかという気がする。 堀川と金山のちょうど中央線の駅のところから線路沿いにずっと公園があるので、公園をうまく活用すれば水辺のほうに出られる。山王の大きな水門は歴史的にも価値ある建物だと聞いている。ささしまライブができあがるとちょうどレゴランドに向けて水辺を使ってというのを住宅都市局でお考えということで、山王の水門を通ると中川運河に抜けれる仕組みになっているはずである。それを金山から笹島に、あるいは金城ふ頭の方へ伸ばしていただくと、金山が結節点ということであればささしまで乗られた方が帰りは金山で降りていただくというようなことで順路も変わるのではないかと思う。
山本係長	現状はアスナル金山周辺が広域避難場所に指定※されており、少し手狭だなという課題意識を名古屋市として持っている。これから開発していくときに駅前を高度利用していきながら、足元は広い空間がつくっていけないかなと考えている。 ※ 平成 29 年 3 月 1 日付で指定解除
質問者③	名駅の帰宅困難者の待避場所は？
山本係長	名古屋駅周辺に広域避難場所はない。量的に名古屋駅も金山も足りていないとい

	う現状である。
質問者④	説明があったように、名古屋市は今劇場不足である。この素案は観光文化交流局等はすでに知っているのか。他の部局までこの素案は説明されているのか、もっと言えば各議員も知っているのかうかがいたい。
山本係長	これまで懇談会ということで行なってきたおり、学識の先生方、あとは庁内の部局でいうと観光文化交流局、住宅都市局、緑政土木局、交通局といった関係課長が出席をしてこれまで意見交換した中で素案を作ってきている。関連する議員については、これまでに素案の説明をさせていただいている。
質問者⑤	市民会館ホールの収容人数についてはどう考えているのか。 開発によって地下通路が途切れてしまうのではないのか。 バス、タクシー乗り場について 2 箇所なのか。集約しないのか。 アスナルの野外ステージは残す方向で考えているのか。
山本係長	現在、市民会館は大ホールと中ホールがあり、大ホールが 2,000 席ぐらい、中ホールが 1,100 席ぐらいの規模がある。基本的にはその程度のものを更新していくという考えで想定している。ただその入るか入らないかというのはこれから計画していく中で具体的になっていくので、まだどういう形になるかは未定である。 駅前広場のタクシーやバスの機能をどうするのかということについては、現在でもアスナルの中にタクシー乗り場やバス乗り場がありますので、アスナルを再開発していくときには、また同じように機能は残していくという考えを想定して書いている。
松本先生	地下道だけについて将来どうすべきか、とは考えていない。全体の中でどうなのかを考えていく必要がある。
田村課長	野外ステージについては基本的には先ほどオープンスペースを広げるという話をしたが、そのところを利用し、野外のステージなどに活用できるのでは思っている。地下道の話や野外ステージなどについてはまだ構想のレベルであるが、そのような思いでいる。今後具体的な案をつくりながらまたご意見をいただきたい。
質問者⑥	名古屋市を含め、全体的に待機児童が多い。 園庭がなくても公園が近くにあれば認可するという事で認可されている保育園もあるので、古沢公園がなくなるということはすごく困るし不安である。 金山駅周辺まちづくり構想懇談会において子供はあまり遊んでいないという意見があったがこれは間違っており、地域住民の子供たちや会社員の方たち、特に使っているのは市民会館を利用している人々が出待ちで待っていたり、子供達がお弁当を食べたりしているのでかなり有効活用されている公園である。 質問として今の市民会館のところにもう一度建て直すということとはできないのか？
田村課長	今のところに建て替えられないかという話は、仮の話、大ホールと中ホールを縦に重ねてぎりぎりに積み上げ、今の規模の市民会館の機能を確保できるのではということから議論がスタートしている。

	仮にそれが無理だったという場合に、大ホール中ホール 2 つあるが、せめて 1 つは機能が継続できるように一旦公園のところにつくって、それから今のホールを 2 つ壊して、そのあとに残りの 1 つをつくるなど、事業のレベルで考えていくと様々なやり方やあると思っているので、それを含めてできるだけ機能の継続が可能なように検討していきたいと思っている。 公園については繰り返し申し上げるが、一方的にあそこがなくなるということではなく、同等の機能のものは今の市民会館の街区のなかに確保をしていきたいと考えている。保育園の方々の遊び場が無くなるということではないことをご理解いただきたい。 構想が変更可能かどうかについて、今行なっているのは今後、事業を進めるにあたり、名古屋市行政としての方針を一度固めるということで検討している。今回、ご意見を頂いた内容について、この構想に反映すべきものなのか、それともこれから具体的な計画の中で対応が可能な話であるかを議論した上で考えていきたい。このような事業に関することについては地域の皆さんとまちづくり協議会のような組織をできればつくっていただき、調整していきたい。 アスナルの北側の T 字路の話については、当初アスナルをつくるときには、様々な検討がされたと思うが、結果として今の状況になっている。今後、具体的な計画を進めていく中で調整、検討したい。
質問者⑦	ボストン美術館はここに美術館があるかないかが南口を通っても中々わからないのももっとシンボリックな物が欲しい。シンボリックなものがあつたら、南口はもっと人が集まるような場所になる。 音楽に関しても路上ライブをやっている人たちが、警察の取り締まりも寛容な形で行なわれたらもっともっと芸術文化の街になるのではないと思う。
松本先生	例えば、国際会議場には、レオナルドダヴィンチの大きな作品がある。あれは大きすぎるかも知れないが、あれぐらいシンボリックなもので、且つ、少し雨宿りができるぐらいの場所にあるとそこに人が集まってくると思う。それがきっかけで街に出るというのは非常に重要だと思う。
質問者⑧	安全な場所を作るということだが、市民会館自体が安全な場所になるのかどうかを聞きたい。 例えば北口のアスナルのところにビルを建ててそこは市民会館にして、非常時はそれで安全を確保する。もしくはボストン美術館がなくなった跡地にホールができれば、そこがまた安全な場所になると思う。
松本先生	この地区として広がりを持ちたいという考えがある。今の市民会館があるおかげでそこに行く道ができているので、それは大事にしたい。
田村課長	市民会館のホールの建設運営というところは採算的には非常に難しい事業だと聞いている。名古屋市においてもどういう形で維持管理、更新していくか、財政面も含めて検討している最中である。従って、まだ市民会館の建て替え自体も最終的な意思決定には至っていない段階であることをご理解頂ければと思う。

質問者⑨	今の市民会館の場所に同等な公園をつくっていただけるとの事でしたが、それについても継続性がある子供達が遊べる公園の機能作りを考えていただきたい。これは保護者からのお願いである。
質問者⑩	古沢公園にシンボリックなものをもっていったらどうか。古沢公園、市民会館、ボストン美術館、アスナルの商業地区で関連性のあるシンボリックなものだったら金山全体がアートな街になって公園も残るし、多様な意見や交流の場にもなるし、すごく素敵だと思う。
田村課長	出来上がりの目指す姿としてそういうようなイメージを持つことは良い考え方だと思う。これからの検討の中で考えていきたい。 古沢公園の継続性に関しても、まさにこれからの議論となる。古沢公園もそのまま継続性がある形で移転ができるのか、あるいは例えば半分ぐらいの面積をまず確保して事業を進めるのか、工事の都合上そういう施設が一切ない時期ができてしまうのか、それはこれからの検討の中で議論していきたいと考えている。
質問者⑪	どうしてそんなに市民会館の継続性にこだわるのか。御園座もさびれて建て直している。市民会館はなぜ同じようにできないのか。
田村課長	公の劇場と私立の劇場という違いもある。それによる判断の違いがどうしても出てきてしまう。名古屋市の会館であることから色々議論があった中で、文化の流出や市として文化行政の立場からお預かりをしているところである。できるだけ文化にふれあう機会を続けていきたいという事を考えている。 継続性については市民会館だけのことを重視しているわけではない。玉突きで考えているので、継続させるためには何かを作って、その後にそのものを壊すというような形にどうしてもなるので最初に動かすべき空間が必要となる。建物の建っていないところを最初に、というのが現在の考えである。
松本先生	金山の特徴をどう捉えるかということだが、文化芸術的なおいを持たせたいということはあると思う。劇場の具体的な内容あるいはボストン美術館が一つのシンボリック、機能的なシンボルになっている。そういうものをちょっと歩いていけるような連続してのシンボルにするというのはとてもいいことだと思う。わきに、子供も遊べる場所とするなど、道全体がそのようになるとよい。
質問者⑩	金山で子供にもアートとかに触れてほしい。金山からそうやって広がってくれるといいなと思う。 オープンスペースは商業施設の中にある公園と捉えられ、非日常のイメージ。日常の公園とはちょっと規模が変わってくる。日常の公園にはアートなども必要と思っている。

(2) アンケート（自由記述式）結果

○取りまとめ方について

意見については内容を要約し、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、内容により分割するなどして掲載しています。

また、市民意見の概要欄に記載の意見の内、末尾に（特）の記載があるものは特別展示のアンケートで得た意見です。

○意見一覧

項目	意見件数	
	シンポジウム	特別展示
■対象範囲	2	—
■コンセプト・基本方針		
全体	6	1
防災について	3	1
現状と将来ニーズの把握	1	—
地域資源	2	—
名駅・栄との連携・差別化	1	—
■土地利用構想		
全体	3	1
市民会館について	6	4
道路・公園について	17	1
新たに導入して欲しい施設・機能	11	—
■スケジュールについて	2	—
■今後の進め方		
構想の策定について	6	—
市民意見の反映について	7	—
シンポジウムの運営について	5	—
■その他	24	4
計	96	12

■対象範囲

市民意見の概要

- ・構想の対象範囲を古沢公園迄としないで、タバコ産業の広い敷地を（街中の倉庫）入れてはどうか。
- ・金山神社方面の開発はどうなっているのか。

市の考え方

構想の対象範囲は今後の開発が見込まれる市有地を中心に、これらの開発等の波及効果が及ぶと考えられる周辺を含めた範囲としています。民間の方が所有する土地に関しましては、市有地の開発がきっかけとなり地域のポテンシャル向上の機会と捉えていただくことで、開発等の機運が高まる事を期待しています。

■コンセプト・基本方針

<全体>

市民意見の概要

- ・金山がどの程度の魅力を出せるのか非常に疑問を感じる。まず金山をどうしたいのか。金山が名古屋で NO.1 のものは何か。こういうことを活かす方針、コンセプトをきちんと決めるべきである。お金を沢山かけても無駄になってしまうのではないか。
- ・金山駅周辺まちづくりにおいては、あれこれ要素をつめこむことなく、「文化芸術創造拠点」の1点のみを押し出すことがふさわしいと考える。そのためには「市民会館」の再建程度では不足である。名古屋を代表する文化拠点を目指してほしい。
- ・栄・名駅に買い物は集中しているので、金山は文化芸術（緑豊かに）の拠点と特色づけてはどうか。
- ・「文化芸術創造拠点」は金山南ビルを中心にするのが合理的だと思う。
- ・芸術、文化を全面に出したものがいいと思う。
- ・金山の高度利用に当たり、金山にどのような機能（特に商業・都市機能）が必要で、マーケットを見極めたうえでの検討がますます必要だと感じた。
- ・名駅リニア工事中及びその後の役割が重大。しっかり高度利用都市への計画実行してほしい。（特）

市の考え方

構想ではコンセプトとして、交通拠点から交流拠点へ～にぎわい・文化・芸術の継承と新たな役割を求めて～を掲げております。

また、コンセプトを実現するための構想の基本方針として、「にぎわいとうるおいの継承・発展」「文化芸術や創造等拠点の集客性向上」「地域防災力の強化」「交通結節点の機能強化」の4つを位置付けており、その内の1つである文化芸術や創造等拠点は、金山地域の重要な特徴であると認識しています。

現在の構想では市民会館、音楽プラザ、ボストン美術館、名古屋都市センターといった施設を中心とした金山地域全体で文化芸術・創造活動が行われており、それらを継承、発展させていくことでコンセプトの実現をはかってまいりたいと考えております。

<防災について>

市民意見の概要

- ・防災については駅利用客のためのもので、住民のためではないのか。
- ・金山駅の広域避難場所ですが、駅利用者で混雑するところに地域住民（特に子連れ、高齢者）が利用するとは考えにくい。
- ・防災の観点から、古沢公園は地下駐車場補強のうえそのまま残すべき。北側の伊勢山地区には大きな公園が無く、地域に必要な上、金山駅よりあふれる避難者もサブ的に使用することができると思う。
- ・金山駅周辺は、熱田台地内上にあたるので、土地の安定から災害に強い駅であってほしい。（特）

市の考え方

構想では、基本方針の1つとして「地域防災力の強化」を位置づけています。

現在、金山総合駅では、名古屋駅で策定されているような、大規模な地震に対応するための都市再生安全確保計画は策定されていません。また、鉄道が運休するような大雨時においても、人が多数押し寄せる可能性があります。今後は、エリア防災計画等を作成し、その計画に基づき、退避施設の確保に努めるとともに、備蓄倉庫、情報伝達施設、非常用発電設備の整備に向け検討していきます。

また、金山駅周辺に近い広域避難場所は、葉場公園が指定されており、金山駅周辺において大規模な火事が発生した場合には、安全かつすみやかに避難するために、避難場所の周知や案内が重要となっています。今後は、災害発生時において適切な運用が可能となるよう、広域避難場所の活用のあり方について検討していきます。

<現状と将来ニーズの把握>

市民意見の概要

- ・金山地域が中世から交通の拠点として発展、維持してきたことをあらためて認識した。40万人全てに通過点として認識されているわけではないと思うので、時間帯、年齢構成、職種（学生、主婦・・・）ごとに通過点としての利用なのか、金山が目的としての駅利用なのか分析を深めれば、延ばすべき（集客すべき）ターゲット層が見えてくるのではないか。

市の考え方

構想策定するにあたり現在の金山地域の利用状況や評価・課題、将来へのニーズ等を把握するために、駅利用者や居住者、事業者、地権者、外国人といった金山地域に関係する幅広い層を対象にアンケート調査を実施し、3,018名の方から回答をいただいております。その内、乗換えのみの利用でない1,488名の方の来訪目的を分析したところ、平日、休日ともに買い物、飲食利用が多く、休日はイベント目的での来訪も目立ちました。特に、若者の方が来訪頻度が高く、若者の利用が多い地域といえます。

今後は、金山地域の特長と考えられる商業やイベントにより、若者によるにぎわいを継続していくことが重要と考えられます。一方、よく利用される施設や経路は駅直近の街区に集中し、来街者の行動範囲は固定化しているといえるため、集客が見込める施設の適切な配置等により地域内を回遊できるようにしていくことが必要であると考えています。

<地域資源>

市民意見の概要

- ・熱田・伏見（白川公園）・鶴舞の文化・芸術・生涯学習の連携を。
- ・杉原千畝に関連した銘板が昨年 11 月に金山周辺に設置されたと新聞等で報道されていたが、金山等主要駅からどう行くのか案内が不親切。関連する最寄り駅に案内板を設置してはどうか。

市の考え方

金山地域内外には地域資源が多数立地しており、今後は地域資源を活用したイベントや来街者に対するPRなど情報発信を連携・強化するなど、金山地域を中心とした広域な回遊性の向上をはかります。今後は、多種多様なイベント情報などが観光案内所の利便性向上などによって的確に提供されるよう検討していきます。

<名駅・栄との連携・差別化>

市民意見の概要

- ・金山駅単独構想のため、名駅・栄をはじめとした名古屋市全体の中の金山駅の位置付けと構想がわかるといい。

市の考え方

構想では、金山地域が名古屋市の上位計画でどのように位置付けられているかを記載しています。

名古屋市都市計画マスタープラン〔2011.12 策定〕では、名古屋市がめざすべき都市構造は「集約連携型都市構造」とされ、その中で金山地域は戦略的まちづくりを進めるための「重点地域」の1つに位置づけられ、積極的にまちづくりを進める地域となっています。

また、名古屋市総合計画2018〔2014.10 策定〕では、「公共交通を中心とした歩いて暮らせるまちづくりをすすめます」の施策を推進する事業として、「金山地区におけるまちづくりの推進」、「金山総合駅連絡橋の管理」が位置づけられています。

■土地利用構想

<全体>

市民意見の概要

- ・駅利用者は駅を出てすぐに商業施設の集積に出会うことが必要。駅を出たらすぐに店舗というのがとても重要。そうでないと乗換えだけで街に出ない。
- ・文化施設やイベント広場は目的地になるので、少し駅から離れた場所が良い。駅から目的地への人の流れがまちの賑わいに役立つ。
- ・駅の目の前に広場があると、賑わいを失うだけではないか。大曽根と同じ失敗になるのでは。
- ・アスナル跡地はやはりショッピングセンターがベストでは。イオン熱田とのすみ分けが必要となるか。賑わい、一時的な人の流れよりダムのような存在がまた回遊性を作り出す仕組みも必要。(特)

市の考え方

金山地域では、多数の来街者がいるものの、多くが乗換えのみである事や、駅から出てもその行動範囲は狭く限られた傾向にあるという課題を有しており、地域全体の回遊性を高める仕組みを構築することで、地域としてのにぎわいをより一層高めることが必要と考えています。

そのための仕組みとして、金山総合駅北側の現在のアスナル金山がある街区には、商業等施設やオープンスペースなどを配置し、にぎわいの集積、防災性の向上、緑地の充実等により魅力ある空間を創出する事で、単なる乗換え利用から、金山地域に1歩踏み出す目的性を生み出します。さらに、目的性の高い魅力ある施設（文化芸術創造拠点、歴史施設）を金山地域の両端に配置するとともに、それらが、現在、商業等が集積している大津通沿道と、新たに金山地域のにぎわいの象徴となるシンボル軸を中心とした歩行者動線で結ぶ事によって、地域全体の回遊性を向上させ、金山地域が交流拠点として機能するよう誘導します。

<市民会館について>

市民意見の概要

- ・商業施設より現美術館、市民会館をどう利用しやすいようにするか、この先の宝にしていけるか、もっと全面に出した案だといったと思う。
- ・認知度の高い市民会館を小さく遠くしていいのか。
- ・市民会館を小さくしてしまっても他のオーケストラやオペラなどができるのか。今でも搬入口はとても狭い。古沢公園の面積では難しいのでは。継続にこだわる理由が分からない。御園座だって途切れて建て替えている。
- ・古沢公園へ市民会館の移設は敷地が狭すぎ、不適當である。現在の敷地での立て替えを考えて検討すべき。
- ・現在地で市民会館を建替えて欲しい。
- ・御園座を見習い、市民会館も現在地に建て替え、公園を継続させて欲しい。
- ・建物の老朽化などあるとは思いますが、よく市民会館を利用しており、良い建物であると思っているので、出来るだけ、外観や内装を残して欲しいと思う。モニターなどの追加はあった方が良くかもしれない。(特)

市の考え方

市民会館は、金山地域の文化交流機能の象徴として重要な位置づけを持つ施設であり、ここ数年のホール利用率は約90%と非常に高いものとなっています。近年、市内において1,500席前後の同規模ホールが相次いで閉鎖した事や、民間ホールが一般への貸出を停止するなど、市民会館ホールの機能継続は市民にとって非常に重要なものとなっています。

機能更新にあたってホール機能が中断すると、現状でも市内でのホールの不足感がある中、明らかな供給不足となり、コンサートや催しなどの開催が困難になることが懸念されます。現時点では、市民会館を建て替えるということは、市として決定しているものではありませんが、文化交流活動を維持・継続するためにも、市民会館のホール機能を中断することなく継承しながら更新していくことが必要だと考えています。

<道路、公園について>

市民意見の概要

- ・南口前の道路の狭さを改善して欲しい。

- ・北口周辺の歩道の街灯が暗い。
- ・古沢公園を無くさないで欲しい。(同意見、他3件)
- ・樹木などの環境維持も大切。子どもたちの大切な遊び場。なくすのはもったいない。
- ・オープンスペースではなく、公園としての役割を持った古沢公園を残して欲しい。
- ・金山の問題点として緑が少ないと言っていたが、古沢公園をなくすのは矛盾しているのでは。
- ・今の古沢公園と新しい古沢公園は違う。もちろん子供も利用しているが、市民会館利用者も大勢利用している。
- ・古沢公園の場所に市民会館を移設ということが具体的に決まっているという印象を受けた。地域の子どもたちや保育園の子どもたちが多く遊んでいる公園をなくしていいのかという点で議論はされていないのでは。
- ・街づくりの話で、公園のような地域に根ざして活用されているものをなくすという話になれば反対が出るのは当然。話の進め方、周知は住民に配慮した方が良い。
- ・メタセコイア、ヒマラヤスギ、けやき、くすのき、唐かえでなど、80年位経過した大木が季節を感じさせ、土のある広場は子ども達が鬼ごっこやサッカーに興じていたり、保育園の夏祭りや運動会などに利用されている。多彩な機能を持つ古沢公園と同等のスペースは市民会館の跡地に出来るものなのか。子どものちゃんと育つ街であってほしい。
- ・古沢公園をつぶして代替え地に新しいものをつくらと言っているが、そこは安心して子どもたちが遊ぶことができるのか。今の古沢公園はビルの中にある保育園が認可されたとき、園庭の代わりに近くに公園があればいいと基準を緩和し認められた。散歩だけではなく、運動会などの行事にも使用している。果たして、新しく建替える公園ではそういった行事が可能なのか。
- ・市民会館の跡地に公園スペースを確保すると言っているが、商業施設の中でのスペースでは子ども達が安心してのびのびと遊ぶことができないのではないのか。年数を重ねた樹木を切り捨てるのは自然を壊すことになり問題である。
- ・ただの広場では困る。土や草、遊具があり、子どもたちの運動面の発達が保障できて安心して遊べる公園でないと意味がない。
- ・柵のない公園のほうが犯罪がおきやすいと書いている書籍もあり、安全などはぜひ多角的に考えて欲しい。

市の考え方

古沢公園は近隣の皆様によく利用されており、身近な公園（以下、街区公園）として地域に必要なものであると認識しております。そのため、構想においても、古沢公園のような街区公園は、現在の市民会館の敷地に再配置することを想定しており、引き続き確保していくことを前提としています。そうした事が明確にわかるよう、**構想に「現在、市民会館がある街区には、古沢公園の代替となる公園を配置する」という記述を追加**しました。

また、構想の検討段階において実施したアンケートの結果からも、緑地空間の持つうるおいは金山地域に必要な機能と位置付けていますので、**構想の4つの基本方針の内の1番目である「にぎわいの継承・発展」を「にぎわいとうるおいの継承・発展」と修正**しました。

なお、今回は構想の策定ですので、具体施設の配置・機能等については構想策定後に検討してまいります。また、これからのまちづくりにおいては、行政が主体的に進める事業に対して地域の方が要

望するという事では無く、いわゆるまちづくり協議会のような団体が主体的に自身のまちの方向性について考え行政に提案し、そこから行政とまちづくり協議会が協議をしてまちづくりを進めるというプロセスが必要であると考えています。

<新たに導入して欲しい施設・機能>

市民意見の概要

- ・アスナルはイベントなど賑わいがあるが物足りない。こういったものをどう拡大し人々の集積につなげていくかが課題と考える。すでに公共施設はあるので、名古屋駅前、栄地区に無い商業施設を誘致する必要がある。
- ・ボストン美術館跡に市図書館を希望。(理由：中区に市図書館がない。都市センターとの融合→都市と情報の集積。鶴舞との地の利。)
- ・この交通網を活かして価値が高まるもの、オフィス×商業×となるとタワーマンションを建てて低層部を利用すればよいのではないかと。アルバックスタワーだけではもったいない。
- ・ボストン美術館跡に市民会館が別館としてでも入ったらいいのではないかと。
- ・子連れで気楽に買い物等できるよう子供が休める場所が欲しい。石川県の金沢市や近江町市場内にある児童館（無料）がとても良かった。
- ・図書館を設置して欲しい。中区に無いため。
- ・来なくなる街にするなら市民会館を今の場所今のスペースで前庭に樹木を増やして「緑と芸術・文化スペース」にしてほしい。劇場は会場の設備だけでなく、スペース、雰囲気も含めて「文化」である。
- ・駅に降りた所に、図書館（市立図書館・県立図書館）、都市センターライブラリーの本の貸し出し、返却できるサービススポットを作してほしい（できれば都市センターライブラリーを移転させ、センター的なものを設置して欲しい）。
- ・「文化芸術や創造拠点等の集客性向上」特に「金山南ビルの活用」に教育委員会（生涯学習課・図書館等）も加えて欲しい。
- ・アートの街、金山は素敵だと思う。ボストン美術館、市民会館、古沢公園、商業施設にシンボリックなものをつくって欲しい。
- ・当地区は交通機関が非常に良いアプローチを形成しているが、街としてシンボリックな物象が存在せず、人々との通過地点となっている。
- ・金山駅を通勤に利用しているが、いつもタバコを吸う場所がなくて困っている。東京の大きな駅前には喫煙所があるが、名古屋では名駅、金山など見当たらない。ポイ捨てをなくす、タバコを吸わない人へ配慮するなら喫煙場所があった方がいい。(同意見、他1件)(特)
- ・居酒屋が多いのでその他のお店を作してほしい。(特)

市の考え方

今回は構想の策定ですので、具体施設の配置・機能等については構想策定後に検討してまいります。また、これからのまちづくりにおいては、行政が主体的に進める事業に対して地域の方が要望するという事では無く、名古屋駅や栄で行われているような、地域住民等が自ら組織する、いわゆるまちづくり協議会のような団体が主体的に自身のまちの方向性について考え行政に提案し、そこから行政と

まちづくり協議会が協議をしてまちづくりを進めるというプロセスが必要であると考えています。

■スケジュールについて

市民意見の概要

- ・構想は理解できるが、その実現性及び時期に関しては疑問が多い。
- ・時間軸が明らかにならないことが残念。多分、リニア完成・アジア大会の頃には完成しているということなのか。いずれにしてもスピード感を持って対応して欲しい。

市の考え方

今回の構想は金山地域のまちづくりの方針を示すものであり、具体のスケジュールを示すものではないと考えております。具体的な時期につきましては、今後、構想実現に向けての計画を策定する中で検討してまいります。

■今後の進め方について

<構想の策定について>

市民意見の概要

- ・市政アンケート、ネットモニター、公聴会（ワークショップ）等コンセプト検討に市民（住民だけでなく生活者全般）の意見を聞く機会を設けて欲しい。
- ・次回予定についてはどうなっているか。
- ・周辺住民には、風評が広まり、署名などが配布され、混乱している現実がある。あくまで計画案であり、即実施には至らない事を知らせてもらうことが大切。
- ・周辺地域には利害関係を異にする色々な住民がいると思うが、ある程度のガイドラインは「市」が作ったほうが良い。
- ・金山の再整備に当っては公有地の再配置の考え方が重要と理解した。名駅や栄と異なることは行政主導型で進めていくことだと感じる。
- ・意見・方針・決議等 名古屋市のHPに掲載してほしい。

市の考え方

構想を策定するにあたり、市民の皆さまのご意見を伺う場として今回のシンポジウムを開催しております。今回のシンポジウムの意見を受け、構想としてはとりまとめ行政としての金山地域の方向性を示したいと考えております。**構想が策定されましたら市HP等を活用し公表**してまいります。

<市民意見の反映について>

市民意見の概要

- ・まだまだ住民のいろいろな意見もあると思う。この地に住む住民の意見をこれからもう一度広く周知してほしい。
- ・今後はどのように市民の声は聞いてもらえるのか。もっと住民の要望にそった計画を望む。
- ・地域に愛着と誇りを持っていると、地域住民の心から出てくるように進めていって欲しい。
- ・市が介入している以上、市民の声をしっかり聞いて欲しい。聞くだけでなくその意見を実際の計画

の中で反映していかなければ、金山を利用するのは市民達なので“こうしたい”という理想だけでは満足は得られないのではと思う。劇場や商業施設などを利用する人ではなく、そこで働く人にも気持ちの良い環境が確保されていなければならないと思う。

- ・行政だけで作るまちづくり案ではなく、住人や地域の方々の声を聞ける場所を作る努力をもっとして欲しい。
- ・まちづくり協議会に保育園関係者を入れて欲しい。
- ・早くまちづくり協議会をつくるべきだと思った。

市の考え方

これからのまちづくりにおいては、行政が主体的に進める事業に対して地域の方が要望するという事では無く、名古屋駅や栄で行われているような、地域住民等が自ら組織する、いわゆるまちづくり協議会のような団体が主体的に自身のまちの方向性について考え行政に提案し、そこから行政とまちづくり協議会が協議をしてまちづくりを進めるというプロセスが必要であると考えています。現在、金山地域にはまちづくり協議会のような組織はありませんが、金山地域のように地域住民や駅利用者、事業者といった多様な方の利用が想定されるエリアでは、様々な立場の方が参画される組織の必要性が高いと認識しています。今後はそういった団体が組織されることで、金山地域の声などを反映しながら行政と地域が連携したまちづくりが進んでいくものと考えています。

<シンポジウムの運営について>

市民意見の概要

- ・もっと意見の時間をとってほしかった。
- ・もう少し質疑応答の時間がほしいと思いました。
- ・質疑応答の時間を増やして欲しいです。
- ・理解が多少深まった。できればもう少し深く突っ込んだ内容でも良かった。また他の地域のことも企画してほしい。
- ・市民の意見が聞いてもらえたのはわずか30分と短すぎる対応だと思った。

市の考え方

今回のシンポジウムは構想を策定するにあたり、皆様からのご意見伺う場として開催しておりますが、時間の都合などもあり、その場で直接お話しいただく時間が充分ではないというご意見をいただきましたが、アンケートにご記入いただいた意見は全て拝見し、名古屋市の考え方としてお示しいたしておりますのでご理解ください。

■その他

市民意見の概要

- ・人が住む都会の街でもあるので、商業施設より開発するなら芸術の街にして欲しい。路上ライブも多いのでアスナルみたいな規模のところでも良いのではないかなと思う。
- ・全国的にも名古屋が魅力のない都市になっている。芸術も育ってなく縮小してしまっているので再起には相当な起爆力が必要と思う。
- ・昨年魅力のない街ワースト1名古屋と報じられた。まずこの点の分析が必要ではないか。

- ・ 金山を面白くしたい。
- ・ 金山の街作り如何によって名古屋市的发展は大きくも小さくもなる。金山駅北口の道路（T 字）の延伸も含めて大局的に検討して欲しい。東京に次ぐ都市機能が充実した街にして欲しい。
- ・ 金山駅周辺のまちづくりということで、利用客も多い駅としてどのように高度利用するかという点が気になっていたが、芸術、保育、公園に話が片寄ったように思う。
- ・ 43 万人が乗降していても目的がないと留まらない。住民にとっても暮らしやすい地にして欲しい。
- ・ 街の雰囲気をもっと明るく（夜なども）してほしい。
- ・ 金山駅構内を名古屋市内で一番駅らしくする（現在ある天井をもっと高く）
- ・ 治安を良くして欲しい。
- ・ シンボル軸近くにはいいお店がいくつかある。シンボル軸ということで光を浴びるかもしれないが「ウラ」であることで盛り上がる可能性もある。
- ・ 是非広い視点から事業計画を進めていただきたい。特定の意見に余り左右されぬよう。
- ・ 大胆・斬新な発想で街造りをお願いしたい。
- ・ 動員をかけた人々に一つの意見が多い
- ・ にぎわいをつくり出すことは必要だが、抽象的でありよくわからない。
- ・ 内容は大変わかりやすく良かった。
- ・ 駅の南北が融合できるといい。
- ・ 金山エリアの市場性、今後のまちづくりにおいて大変参考になり、大変役に立った。
- ・ 地下街の活性化、待合スポットの創設が若者を呼び込む。
- ・ 治安と防災の充実が必要。
- ・ 連絡橋の上へ総合・高層ビルの新設（市民会館跡地）デパート・ホテル・企業・劇場の誘致。
- ・ アスナルの更なるアピール（ショッピングとデートスポット、映画館なども含む）
- ・ 大須・栄との連絡バス（無料）
- ・ 市長の考えはどうか。トップダウンも必要。
- ・ 金山橋駅が懐かしかった。名鉄平田橋駅から金山の“スワロー”に寄り、地下鉄で新瑞橋駅へ行き、瑞穂ラグビー場へ行っていた事を思い出した。（特）
- ・ もう少し色々な店ができるといいと思う。（特）
- ・ 名前の由来、昔の様子と、自分の知らなかったこの土地のなりたち、歴史を知ることができてよかった。これからの発展にこういう形で参加していきたい。（特）
- ・ まちづくりが着実にすすめられることが理解できた。（特）
- ・ 乗換えが便利と聞いている割には今ひとつと感じる（特）

市の考え方

いただきましたご意見については、その趣旨を踏まえ、今後の施策の参考とさせていただきます。